

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0001. ラーマの徳の礼讃

0002. ラーマを王位継承者とする諮問

0003. ラーマの灌頂の決定とその準備

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0004. ラーマ、母後に吉事を知らせる

0005. ヴァシシュタ仙、ラーマに断食行を指示する

0006. 民衆の喜び

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0007. せむし女マンタラーの失望

0008. マンタラーの誘惑

0009. カイケーイー妃、ラーマの追放を計画する

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0010. ダシャラタ王、カイケーイー妃を訪ねる

0011. 二つの願いごと（バラタの灌頂とラーマの追放）の懇願

0012. ダシャラタ王の嘆き（一）

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0013. ダシャラタ王の嘆き (二)

0014. スマントラにラーマを連れて来ることを指示する

0015. スマントラ、ラーマを迎えに行く

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0016. ラーマ、王命を受けて王宮に行く

0017. ラーマ、人々の歓呼のなかを王宮に行く

0018. カイケーイー妃、王の二つの贈り物をラーマに告げる

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0019. ラーマは毅然として森に行く決心をする

0020. カウサリヤー妃の嘆き

0021. ラーマ、父王の言葉の実行を述べる

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0022. ラーマ、境遇の転回は運命によると説諭する

0023. ラクシュマナ、法を批判する

0024. ラーマ、母后に父王の世話を頼む

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0025. 母后による旅路の祝福の祈り

0026. ラーマ、シーターに事情を説明する

0027. シーター、人妻の義務を訴え森への同行を願う

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0028. ラーマ、シーターに森の生活の危険を語る

0029. シーター、再び森への同行を懇願する

0030. ラーマ、シーターの同行を許す

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0031. ラクシュマナ、随行を許される

0032. ラーマ、バラモンや民衆に財産を施与する

0033. 民衆の嘆き

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディーヤー都城の巻

0034. ダシャラタ王、気を失う

0035. スマントラ、カイケーイー妃に諫言する

0036. 大臣シッダールタ、カイケーイー妃に諫言する

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0037. ラーマとシーター、樹皮の衣服を着る

0038. ラーマ、母後の保護を父王に懇願する

0039. 出発の前にカウサリヤー妃とシーターの語らい

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0040. ラーマの出発に市民たちは後を追う

0041. この世のすべてはラーマの出発を悲しむ

0042. ダシャラタ王の嘆き

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0043. カウサリヤー妃の嘆き

0044. スミトラー妃、カウサリヤー妃を慰める

0045. ラーマたちはタマサー川の岸に着く

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0046. ラーマたちは市民が眠っている間に森へ出発する

0047. 目覚めた市民は落胆して都城に帰る

0048. 都城の女たちの嘆き

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0049. ゴーマティー川などを渡って、森へ進む

0050. ガンジス川に着き、領主グハに迎えられる

0051. ラクシュマナとグハ、寝ずの番をしながら語り合う

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0052. ガンジス川を渡る

0053. ラーマとラクシュマナの語らい

0054. ラーマたち、バラドヴァーージャ仙の隠棲所を訪れる

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0055. ラーマたち、ヤムナー川を渡る

0056. ラーマたち、チトラクータ山に草庵を作る

0057. スマントラ、アヨーディヤーに帰る

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0058. スマントラ、ダシャラタ王にラーマの言葉を伝える

0059. ダシャラタ王の嘆き

0060. スマントラ、カウサリヤー妃を慰める

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0061. カウサリヤー妃、ダシャラタ王を非難する

0062. ダシャラタ王、カウサリヤー妃に許しを哀願する

0063. ダシャラタ王、若き日に犯した罪な出来事を思い出す

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0064. ダシャラタ王の死

0065. 王妃たちの嘆き

0066. 王妃たちのカイケーイー妃への非難

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0067. 大臣たち、王のいない国土における欠点をあげる

0068. バラタ王子を迎えるための使者を派遣する

0069. バラタ、悪夢を見る

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0070. バラタ、ラージャグリハを出発する

0071. バラタ、アヨーディヤーについて不安を覚える

0072. バラタ、不在中の出来事を母から聞く

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0073. バラタ、母カイケーイー妃を非難する (一)

0074. バラタ、母カイケーイー妃を非難する (二)

0075. バラタ、カウサリヤー妃に宣誓する

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0076. ダシャラタ王の葬儀

0077. バラタとシャトルグナの嘆き

0078. シャトルグナ、マンタラーを懲らしめる

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0079. バラタは即位を拒否する

0080. 道路などの構築

0081. ヴァシシュタ仙、会議の準備を命じる

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0082. バラタ、ラーマを連れ戻す決意をする

0083. バラタの出発

0084. ニシャーダ族の領主グハに会う

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0085. グハ、バラタを款待する

0086. グハ、ラクシュマナの献身的奉仕を伝える

0087. グハ、ラーマたちの状況を告げる

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0088. バラタの苦悶

0089. バラタ、聖地プラヤーガの森に着く

0090. バラタ、バラドヴァージャ仙を訪ねる

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0091. バラドヴァージャ仙の恵みによる大饗宴

0092. バラタたち、チトラクータ山へ出発

0093. チトラクータ山に着く

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0094. ラーマ、シーターにチトラクータ山の美しい景観を語る

0095. ラーマ、マンダーキニー川の心地よさを讃える

0096. ラクシュマナ、バラタに疑念と怒りを抱く

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0097. ラーマ、ラクシュマナをなだめる

0098. バラタ、軍隊をとどめてラーマの所に行く

0099. バラタとラーマの涙の会合

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0100. ラーマ、バラタに統治の安寧を慈愛深く問う

0101. バラタ、ラーマに即位を懇請するが、拒否される

0102. バラタ、再び懇請し、父王の死を告げる

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0103. ラーマ、父王の水供養を行なう

0104. ラーマ、母后や王師たちと会う

0105. ラーマ、バラタを説得する

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0106. バラタ、なおもラーマの即位を懇請する

0107. ラーマ、父王の約束を履行する決意を述べる

0108. 無神論に基づくジャーバーリ仙の意見

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0109. ラーマ、ジャーバーリ仙の意見を斥ける

0110. ヴァシシュタ仙、王家の系譜と長子相続の慣習を説く

0111. ラーマ、父王の言葉を守ることを述べる

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0112. バラタ、ラーマの履物を乞い求める

0113. バラタ、アヨーディヤーへ帰る

0114. ラーマなきあとのアヨーディヤーの光景

新訳 ラーマヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0115. バラタ、ナンディグラーマ村に住む

0116. 苦行者たちは羅刹カラの恐怖のために移住する

0117. ラーマたちはアトリ仙を訪ねる

新訳 ラーマーヤナ (02) / [02] アヨーディヤー都城の巻

0118. シーターと苦行尼アナスーヤーの対話

0119. アナスーヤーに暇乞いをして出発する